



安芸高田市「ゼロカーボンシティ」宣言について

安芸高田市は 2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言します。これは、地球温暖化対策の一環として地球環境の保全と持続可能なまちづくりを推進し、気候変動による被害軽減と地域経済の活性化を図ることを目的としています。今回の宣言により、市民や事業者に対し環境意識の向上と具体的な取り組みの推進を呼びかけます。

1. ゼロカーボンシティとは

2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを表明した自治体を指します。

2. 宣言の背景と意義

- ① 地球温暖化対策の必要性 ② 国の政策との連動
③ 地域の環境保全と持続可能な発展 ④ 災害リスクの軽減 ⑤ 地域経済の活性化

3. ゼロカーボンシティを目指す取組

今年度、環境基本計画の改訂や地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定するにあたり、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組を検討し、反映させます。

【検討事項】

- ① 住宅や建築物の断熱化を促進するなど、エネルギー消費そのものを削減する取組みを進めます。
② 老朽化した公共施設内の設備を計画的に更新することにより、環境負荷の低減を図ることで省エネ化を推進します。 など

4. 参考

○ 安芸高田市の温室効果ガス排出量の状況及び削減目標

	①基準年度	②	③目標	④目標
年度	2013 年度	2022 年度	2030 年度	2035 年度
温室効果ガス排出量 【千 t-CO ₂ 】	550	430	296	218
削減率	—	22%削減 (②-①)÷①	46%削減 (③-①)÷①	60%削減 (④-①)÷①